

(6) 風への気候変動の影響

気象の将来の見通しとして気候変動の風への影響を勘案する際には、気候変動に伴う風の予測に関する研究成果又は調査結果を参考に、将来における風速、風向等を適切に設定するものとする。

波浪及び高潮の推算に用いる洋上における風については、地球温暖化対策に資するアンサンブル気候予測データベース (d4PDF) 等¹³⁻¹⁾の現在気候及び将来気候の大規模アンサンブル数値実験結果¹³⁻²⁾を用いて、将来における風速、風向等を評価することができる^{13-3), 13-4), 13-5), 13-6)}。

風圧力の算定に用いる風については、現状では、速度圧等の将来変化に関する知見は未だ十分でないことに留意する必要がある。

風のエネルギーは風速の3乗に比例するため、風のエネルギーを活用する施設の性能照査に当たっては、時空間的に変動する風況を正確に把握することが重要である。しかし、現状では、風のエネルギーの算定に用いる風速及び風向の将来変化に関する知見は未だ十分でないことに留意する必要がある。